

第2期末 (2026年2月16日)

基準価額	18,731円
純資産総額	28億円
騰落率	77.7%
分配金	0円

商品内容、運用状況などについてのお問い合わせ先

コールセンター **0120-762-506**

(9:00～17:00 土日祝日・年末年始を除く)

ホームページ <https://www.nam.co.jp/>

お客様の口座内容に関するご照会は、  
お申し込みされた販売会社にお問い合わせください。



ニッセイアセットマネジメント株式会社

東京都千代田区丸の内1-6-6

# ニッセイ・S日本半導体株式 インデックスファンド 〈購入・換金手数料なし〉 【愛称】NSOX

追加型投信／国内／株式／インデックス型

## 運用報告書(全体版)

作成対象期間:2025年2月18日～2026年2月16日

第2期(決算日 2026年2月16日)

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて「ニッセイ・S日本半導体株式インデックスファンド〈購入・換金手数料なし〉」は、このたび第2期の決算を行いました。

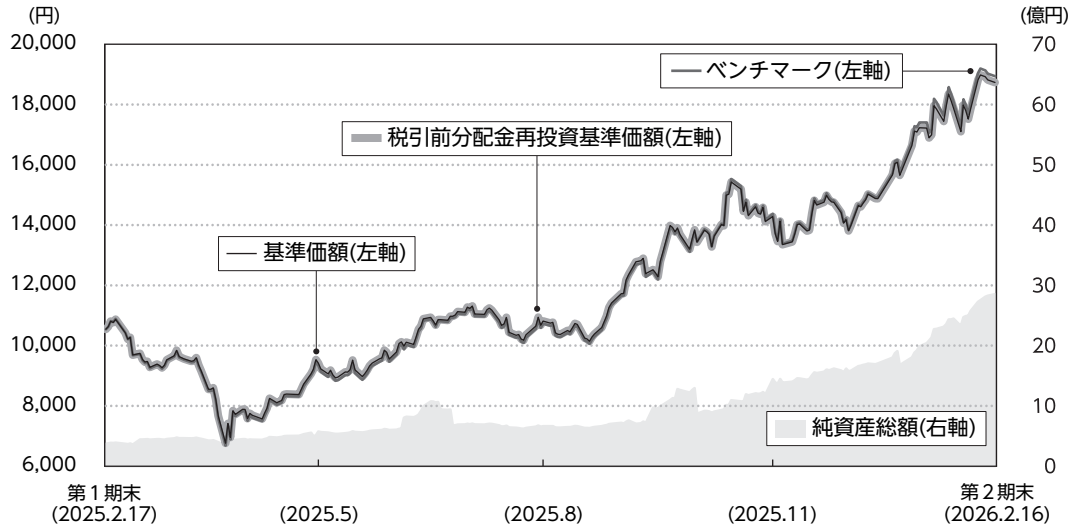
当ファンドは、「ニッセイ日本半導体株式インデックスマザーファンド」受益証券への投資を通じて、実質的に日本の株式に投資することにより、Solactive Nippon Semiconductor Opportunity インデックス（配当込み）の動きに連動する投資成果を目標に運用を行いました。ここに運用状況をご報告申し上げます。

今後ともいっそうのご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

# 運用経過

2025年2月18日～2026年2月16日

## 基準価額等の推移



第2期首	10,540円	既払分配金	0円
第2期末	18,731円	騰落率(分配金再投資ベース)	77.7%

- (注1) 税引前分配金再投資基準価額は、分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものであり、前期末の基準価額にあわせて再指数化しています。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注3) ベンチマークはSolactive Nippon Semiconductor Opportunity インデックス(配当込み)で、前期末の基準価額にあわせて再指数化しています。なおベンチマークの詳細につきましては、後掲の「指数に関して」をご参照ください。

## 基準価額の主な変動要因

マザーファンド受益証券への投資を通じて、実質的に日本の株式に投資することにより、ベンチマークの動きに連動する投資成果を目標に運用を行った結果、当期の基準価額は上昇しました。詳しくは後掲の「国内株式市況」をご参照ください。

## 1万口当たりの費用明細

項目	第2期		項目の概要
	金額	比率	
信託報酬	35円	0.296%	$\text{信託報酬} = \text{期中の平均基準価額} \times \text{信託報酬率} \times \frac{\text{期中の日数}}{\text{年間の日数}}$ <p>期中の平均基準価額は11,896円です。</p>
(投信会社)	(20)	(0.165)	ファンドの運用、法定書類等の作成、基準価額の算出等の対価
(販売会社)	(13)	(0.110)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等の対価
(受託会社)	( 3)	(0.022)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等の対価
売買委託手数料	2	0.016	$\text{売買委託手数料} = \text{期中の売買委託手数料} / \text{期中の平均受益権口数}$
(先物・オプション)	( 2)	(0.016)	$\text{売買委託手数料} : \text{有価証券等の売買・取引の際に仲介人に支払う手数料}$
その他費用	0	0.001	$\text{その他費用} = \text{期中のその他費用} / \text{期中の平均受益権口数}$
(監査費用)	( 0)	(0.001)	公募投資信託は、外部の監査法人等によるファンドの会計監査が義務付けられているため、当該監査にかかる監査法人等に支払う費用
合計	37	0.313	

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

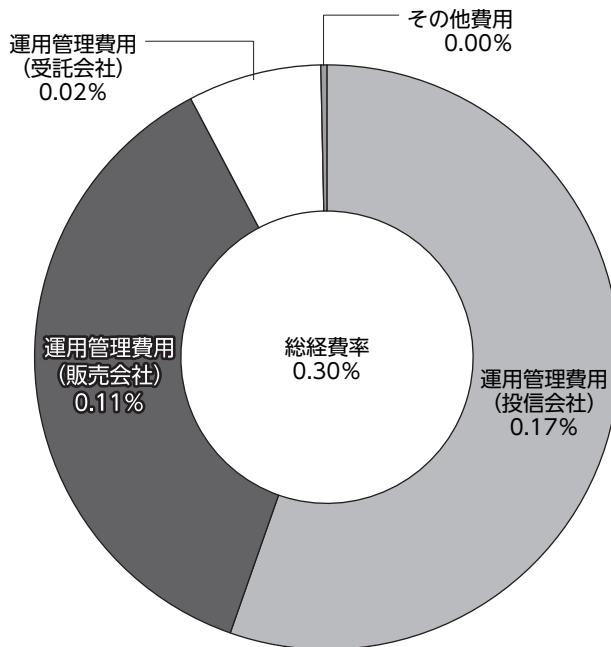
(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入しています。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入しています。

(参考情報)

■ 総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は0.30%**です。



(注1) 1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

## 国内株式市況

【Solactive Nippon Semiconductor Opportunity インデックス(配当込み)の推移】



(注) SOLACTIVE AGのデータを使用しています。

当期の国内株式市場は期を通じて見るとおおむね上昇基調で推移しました。

期初より、トランプ米大統領の関税政策への警戒感や地政学リスクの高まりなどから株価は軟調に推移しました。2025年4月は米相互関税による世界経済の混乱懸念から一時急落しましたが、その後は対米関税交渉の進展期待等を背景に投資家の過度なリスク回避姿勢が和らぎ上昇しました。

5月以降は、各国の対米関税交渉の進展期待や地政学リスクの後退、米連邦準備制度理事会（FRB）の早期利下げ観測の高まりなどが好感され、株価は上昇基調で推移しました。日米関税交渉合意や堅調な企業業績、旺盛な生成人工知能（AI）関連投資需要なども株価を押し上げ、10月には高市新政権の財政拡張的な政策への期待感が追い風となり、大きく上昇しました。

11月から12月にかけてはAI・半導体関連銘柄への高値警戒感などから調整する場面もありましたが、2026年1月から当期末にかけては、衆議院解散総選挙における自民党の圧勝、高市政権の積極財政政策への期待感などから株価は大幅に上昇して当期末を迎えました。

## ポートフォリオ

### ■当ファンド

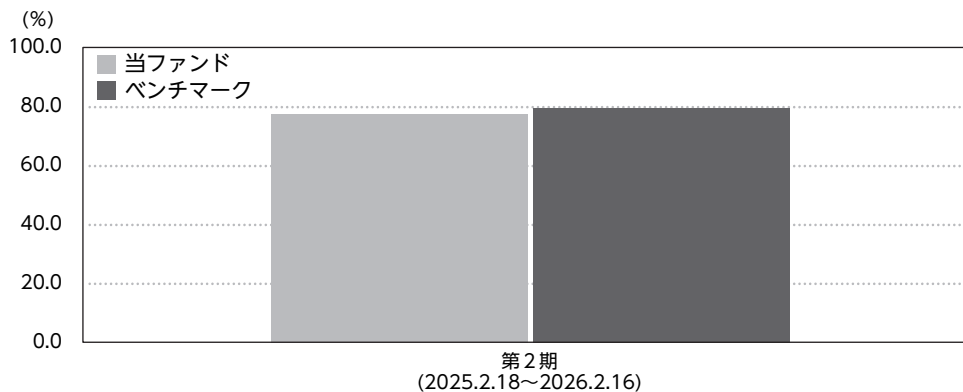
マザーファンド受益証券の組入比率を高位に保った運用を行いました（ただし、当ファンドから信託報酬等の費用を控除する関係などから、当ファンドの収益率はマザーファンドとは必ずしも一致しません）。

### ■マザーファンド

主に日本の株式に投資することにより、ベンチマークの動きに連動する投資成果を目標に運用を行いました。

\* ベンチマークはSolactive Nippon Semiconductor Opportunity インデックス（配当込み）です。ベンチマークの詳細につきましては、後掲の「指数に関して」をご参照ください。

## ベンチマークとの差異



当期の税引前分配金再投資基準価額騰落率は+77.7%となり、ベンチマーク騰落率（+79.7%）を下回りました。

これは主にマザーファンドにおいてキャッシュ保有要因や先物要因等がマイナスに寄与したことによるものです。

(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

## 分配金

当期の分配金は、基準価額水準、市況動向等を勘案した結果、見送らせていただきました。  
 なお、分配に充てずに信託財産に留保した収益につきましては、元本部分と同一の運用を行います。

### 【分配原資の内訳（1万口当たり）】

項目	当期 2025年2月18日～2026年2月16日
当期分配金（税引前）	－
対基準価額比率	－
当期の収益	－
当期の収益以外	－
翌期繰越分配対象額	8,731円

（注1）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切り捨てで算出しているため、合計が当期分配金と一致しない場合があります。

（注2）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

## 今後の運用方針

### ■当ファンド

マザーファンド受益証券への投資を通じて、実質的に日本の株式に投資することにより、ベンチマークの動きに連動する投資成果を目標に運用を行います。

### ■マザーファンド

主に日本の株式に投資することにより、ベンチマークの動きに連動する投資成果を目標に運用を行います。

# ファンドデータ

## 当ファンドの組入資産の内容

### ■組入ファンド

	第2期末 2026年2月16日
ニッセイ日本半導体株式 インデックスマザーファンド	100.0%

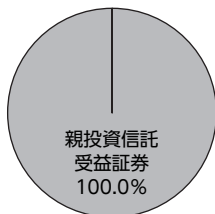
(注1) 組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。  
(注2) 組入全ファンドを記載しています。

### ■純資産等

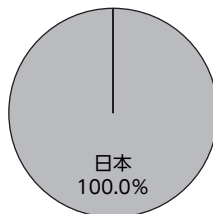
項目	第2期末 2026年2月16日
純資産総額	2,853,946,626円
受益権総口数	1,523,623,985口
1万口当たり基準価額	18,731円

(注) 当期間中における追加設定元本額は3,147,868,824円、同解約元本額は1,977,537,962円です。

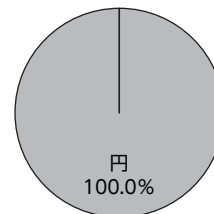
### ■資産別配分



### ■国別配分



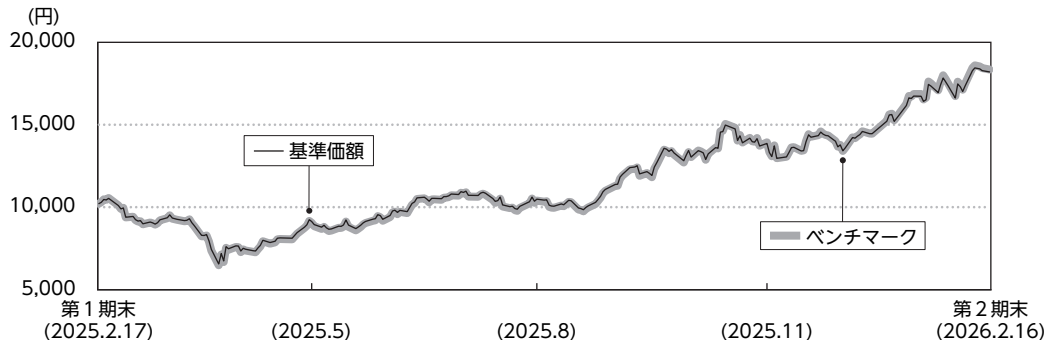
### ■通貨別配分



(注) 資産別・国別・通貨別配分は、2026年2月16日現在のものであり、比率は純資産総額に対する評価額の割合です。なお、国別配分はニッセイアセットマネジメントの分類によるものです。

## ニッセイ日本半導体株式インデックスマザーファンドの概要

### ■ 基準価額の推移



(注) ベンチマークは前期末の基準価額にあわせて再指数化しています。

### ■ 上位銘柄

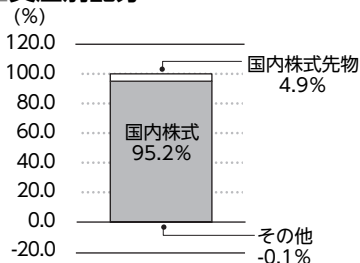
銘柄名	通貨	比率
アドバンテスト	円	15.7%
東京エレクトロン	円	14.8
ディスコ	円	14.6
ルネサスエレクトロニクス	円	11.7
レーザーテック	円	6.0
225ミニ 先物 0803月 買	円	4.9
S C R E E Nホールディングス	円	4.2
信越化学工業	円	3.8
ソニーグループ	円	2.8
東京応化工業	円	2.2
組入銘柄数		31

### ■ 1万口当たりの費用明細

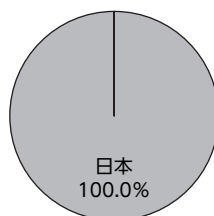
2025.2.18~2026.2.16

項目	金額
売買委託手数料	2円
(先物・オプション)	(2)
合計	2

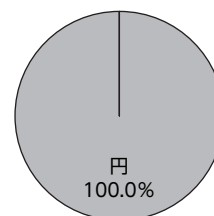
### ■ 資産別配分



### ■ 国別配分



### ■ 通貨別配分



(注1) 基準価額の推移および1万口当たりの費用明細は、マザーファンドの直近の決算期のものであり、費用項目の金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入しています。項目の詳細につきましては、前掲の費用項目の概要をご参照ください。

(注2) 上位銘柄、資産別・国別・通貨別配分は、マザーファンド決算日(2026年2月16日現在)のものであり、比率はマザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。なお、国別配分はニッセイアセットマネジメントの分類によるものです。

(注3) 全銘柄に関する詳細な情報につきましては、運用報告書(全体版)の組入有価証券明細表をご参照ください。

## 設定以来の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	税引前 分配金	期中 騰落率	(ご参考) 基準価額+ 累計分配金	ベンチ マーク	期中 騰落率	株式 組入比率	株式 先物比率	純資産 総額
(設定日)	円	円	%	円		%	%	%	百万円
2024年9月4日	10,000	—	—	10,000	10,000	—	—	—	64
1期(2025年2月17日)	10,540	0	5.4	10,540	10,510	5.1	96.9	5.0	372
2期(2026年2月16日)	18,731	0	77.7	18,731	18,885	79.7	95.2	4.9	2,853

(注1) 設定日の基準価額は当初設定価額を記載しています。

(注2) 基準価額の騰落率は分配金(税引前)込みです。

(注3) 「基準価額+累計分配金」は、当該決算期の基準価額(分配落)に当該決算期以前の税引前分配金の累計額を加えたものです。

(注4) ベンチマークは設定時を10,000として指数化しています。

(注5) 株式組入比率には新株予約権証券を含みます。以下同じです。

(注6) 先物比率は買建比率-売建比率です。以下同じです。

(注7) 当ファンドはマザーファンドを組み入れるため、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しています。以下同じです。

(注8) 設定日の純資産総額は当初設定元本を記載しています。

## 当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		ベンチ マーク	騰落率		株式 組入比率	株式 先物比率
	円	%		%	%		
(期首)2025年2月17日	10,540	—	10,510	—	—	96.9	5.0
2月末	9,689	△ 8.1	9,650	△ 8.2	—	94.7	7.5
3月末	8,551	△ 18.9	8,478	△ 19.3	—	94.7	6.3
4月末	8,178	△ 22.4	8,091	△ 23.0	—	97.3	2.5
5月末	9,193	△ 12.8	9,066	△ 13.7	—	96.1	3.8
6月末	10,933	3.7	10,844	3.2	—	92.6	7.4
7月末	10,936	3.8	10,825	3.0	—	99.0	1.1
8月末	10,702	1.5	10,598	0.8	—	97.0	3.0
9月末	12,409	17.7	12,283	16.9	—	97.1	2.7
10月末	15,429	46.4	15,487	47.4	—	93.7	4.7
11月末	14,036	33.2	14,041	33.6	—	97.9	2.6
12月末	14,877	41.1	14,880	41.6	—	97.1	2.9
2026年1月末	17,882	69.7	18,036	71.6	—	94.3	5.6
(期末)2026年2月16日	18,731	77.7	18,885	79.7	—	95.2	4.9

(注) 期末基準価額は分配金(税引前)込み、騰落率は期首比です。

親投資信託受益証券の設定、解約状況

2025年2月18日～2026年2月16日

	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
	千口	千円	千口	千円
ニッセイ日本半導体株式インデックスマザーファンド	3,243,255	4,212,165	2,039,870	2,582,412

(注) 単位未満は切り捨てています。

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期
	ニッセイ日本半導体株式インデックスマザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	4,375,991千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	1,208,729千円
(c) 売買高比率 (a)／(b)	3.62

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

(注2) 単位未満は切り捨てています。

利害関係人との取引状況等

2025年2月18日～2026年2月16日

当期における利害関係人との取引はありません。

親投資信託残高

2026年2月16日現在

種類	期首(前期末)	当期末	
	口数	口数	評価額
	千口	千口	千円
ニッセイ日本半導体株式インデックスマザーファンド	364,669	1,568,054	2,854,015

(注1) 単位未満は切り捨てています。

(注2) 当期末におけるニッセイ日本半導体株式インデックスマザーファンド全体の口数は1,579,887千口です。

投資信託財産の構成

2026年2月16日現在

項目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
ニッセイ日本半導体株式インデックスマザーファンド	2,854,015	98.1
コール・ローン等、その他	54,766	1.9
投資信託財産総額	2,908,782	100.0

(注) 評価額の単位未満は切り捨てています。

## 資産、負債、元本および基準価額の状況

(2026年2月16日現在)

項目	当期末
(A)資産	2,908,782,042円
コール・ローン等	1,921,026
ニッセイ日本半導体株式インデックス マザーファンド(評価額)	2,854,015,902
未収入金	52,845,114
(B)負債	54,835,416
未払解約金	52,754,948
未払信託報酬	2,072,886
その他未払費用	7,582
(C)純資産総額(A-B)	2,853,946,626
元本	1,523,623,985
次期繰越損益金	1,330,322,641
(D)受益権総口数	1,523,623,985口
1万口当たり基準価額(C/D)	18,731円

(注) 期首元本額	353,293,123円
期中追加設定元本額	3,147,868,824円
期中一部解約元本額	1,977,537,962円

## 損益の状況

当期(2025年2月18日~2026年2月16日)

項目	当期
(A)配当等収益	1,742円
受取利息	1,742
(B)有価証券売買損益	537,188,938
売買益	768,081,639
売買損	△ 230,892,701
(C)信託報酬等	△ 2,914,794
(D)当期損益金(A+B+C)	534,275,886
(E)前期繰越損益金 (分配準備積立金)	1,586,587 (1,586,587)
(F)追加信託差損益金* (配当等相当額) (売買損益相当額)	794,460,168 (82,746,654) (711,713,514)
(G)合計(D+E+F)	1,330,322,641
次期繰越損益金(G)	1,330,322,641
追加信託差損益金	794,460,168
(配当等相当額)	(82,746,654)
(売買損益相当額)	(711,713,514)
分配準備積立金	535,862,473

- (注1) (B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによる損益を含みます。
- (注2) (C)信託報酬等は、信託報酬に対する消費税等相当額を含みます。
- (注3) (E)前期繰越損益金とは、分配準備積立金と繰越欠損金の合計で、前期末の金額に、期中一部解約により変動した金額を調整して算出しています。
- (注4) (F)追加信託差損益金\*とは、追加設定をした価額と元本との差額をいい、配当等相当額と売買損益相当額に区分します。前期末の金額に、期中追加設定および一部解約により変動した金額を調整して算出しています。

## 分配金の計算過程

項目	当期
(a) 経費控除後の配当等収益	1,742円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	534,274,144円
(c) 信託約款に定める収益調整金	794,460,168円
(d) 信託約款に定める分配準備積立金	1,586,587円
(e) 分配対象額(a+b+c+d)	1,330,322,641円
(f) 分配対象額(1万口当たり)	8,731.31円
(g) 分配金	0円
(h) 分配金(1万口当たり)	0円

## お知らせ

### ■運用報告書の電子交付について

2023年11月に「投資信託及び投資法人に関する法律」の一部改正が行われ、交付運用報告書については書面交付を原則としていた規定が変更され、書面交付またはデジタル交付いずれかを選択できるようになりました。本件により、デジタル化の推進を通じて顧客の利便性向上を図るとともに、ペーパーレス化による地球環境の保全など、サステナビリティへの貢献につながるものととらえています。今後も顧客本位の業務運営を確保しつつ、電磁的方法での情報提供も進めていきます。

(2025年4月1日)

### ■自社による当ファンドの設定解約状況

前期末 残高(元本)	当期 設定元本	当期 解約元本	当期末残高			取引の理由
			元本	評価額	比率	
百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	%	
1	-	1	-	-	-	当初設定時における取得分の処分

(注) 元本の単位未満は切り捨てています。

### ■約款変更

運用報告書に関する記載の変更を行うため関連条項に所要の変更を行いました。

(2025年4月1日)

## 運用者情報

### ■当社運用担当者情報について

・当社の運用担当者情報はHP上よりご確認ください。

### ■ニッセイ・S日本半導体株式インデックス<購入・換金手数料なし>



<https://www.nam.co.jp/fundinfo/nsnhkif/main.html>

## 当ファンドの概要

商 品 分 類	追加型投信／国内／株式／インデックス型	
信 託 期 間	無期限	
運 用 方 針	ニッセイ日本半導体株式インデックスマザーファンド受益証券への投資を通じて、実質的に日本の株式に投資することにより、Solactive Nippon Semiconductor Opportunity インデックス（配当込み）の動きに連動する投資成果を目標に運用を行います。	
主要運用対象	ニッセイ・S日本半導体株式インデックスファンド<購入・換金手数料なし>	ニッセイ日本半導体株式インデックスマザーファンド受益証券
	ニッセイ日本半導体株式インデックスマザーファンド	日本の株式等
運用方法	ニッセイ・S日本半導体株式インデックスファンド<購入・換金手数料なし>	以下の様な投資制限のもと運用を行います。 ・株式への実質投資割合には、制限を設けません。 ・外貨建資産への投資は行いません。
	ニッセイ日本半導体株式インデックスマザーファンド	以下の様な投資制限のもと運用を行います。 ・株式への投資割合には、制限を設けません。 ・外貨建資産への投資は行いません。
分 配 方 針	毎決算時に、原則として経費控除後の配当等収益および売買益等の全額を対象として、基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。	

# ニッセイ日本半導体株式 インデックスマザーファンド

## 運用報告書

### 第 2 期

(計算期間：2025年2月18日～2026年2月16日)

#### 運用方針

主に日本の株式に投資することにより、Solactive Nippon Semiconductor Opportunity インデックス（配当込み）の動きに連動する投資成果を目標に運用を行います。

株式の実質組入比率を維持するため株価指数先物取引等を活用することがあります。

#### 主要運用 対象

日本の株式等

#### 運用方法

- 以下の様な投資制限のもと運用を行います。
- ・ 株式への投資割合には、制限を設けません。
  - ・ 外貨建資産への投資は行いません。



ニッセイアセットマネジメント株式会社

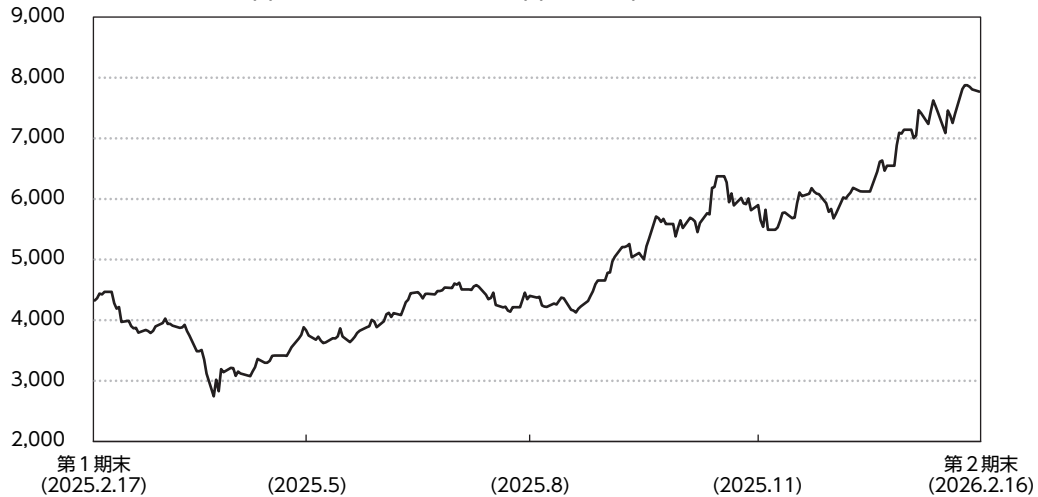
東京都千代田区丸の内1-6-6

# 運用経過

2025年2月18日～2026年2月16日

## 国内株式市況

【Solactive Nippon Semiconductor Opportunity インデックス(配当込み)の推移】



(注) SOLACTIVE AGのデータを使用しています。

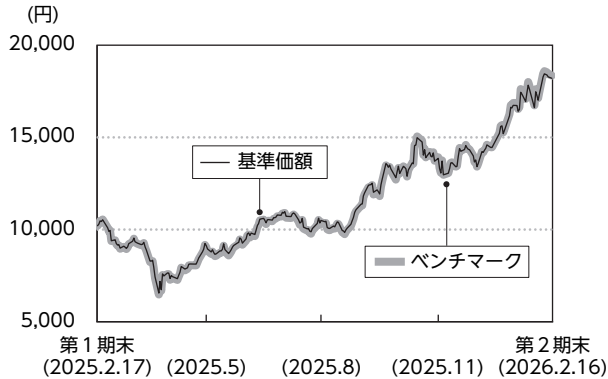
当期の国内株式市場は期を通じて見るとおおむね上昇基調で推移しました。

期初より、トランプ米大統領の関税政策への警戒感や地政学リスクの高まりなどから株価は軟調に推移しました。2025年4月は米相互関税による世界経済の混乱懸念から一時急落しましたが、その後は対米関税交渉の進展期待等を背景に投資家の過度なリスク回避姿勢が和らぎ上昇しました。

5月以降は、各国の対米関税交渉の進展期待や地政学リスクの後退、米連邦準備制度理事会（FRB）の早期利下げ観測の高まりなどが好感され、株価は上昇基調で推移しました。日米関税交渉合意や堅調な企業業績、旺盛な生成人工知能（AI）関連投資需要なども株価を押し上げ、10月には高市新政権の財政拡張的な政策への期待感が追い風となり、大きく上昇しました。

11月から12月にかけてはAI・半導体関連銘柄への高値警戒感などから調整する場面もありましたが、2026年1月から当期末にかけては、衆議院解散総選挙における自民党の圧勝、高市政権の積極財政政策への期待感などから株価は大幅に上昇して当期末を迎えました。

## 基準価額等の推移



(注) ベンチマークは前期末の基準価額にあわせて再指数化しています。

### ■ 基準価額の主な変動要因

主に日本の株式に投資することにより、ベンチマークの動きに連動する投資成果を目標に運用を行った結果、当期の基準価額は上昇しました。詳しくは前掲の「国内株式市況」をご参照ください。

## ポートフォリオ

主に日本の株式に投資することにより、ベンチマークの動きに連動する投資成果を目標に運用を行いました。

## ベンチマークとの差異

当期の基準価額騰落率は+78.2%となり、ベンチマーク騰落率(+79.7%)を下回りました。これは主にキャッシュ保有要因や先物要因等がマイナスに寄与したことによるものです。

## 今後の運用方針

主に日本の株式に投資することにより、ベンチマークの動きに連動する投資成果を目標に運用を行います。

## お知らせ

### ■ 約款変更

運用報告書に関する記載の変更を行うため関連条項に所要の変更を行いました。

(2025年4月1日)

## 設定以来の運用実績

決算期	基準価額	期中騰落率		ベンチマーク	期中騰落率		株式組入比率	株式先物比率	純資産総額
(設定日)	円	%			%		%	%	百万円
2024年8月23日	10,000	-		10,000	-		-	-	449
1期(2025年2月17日)	10,211	2.1		10,126	1.3		96.9	5.0	791
2期(2026年2月16日)	18,201	78.2		18,195	79.7		95.2	4.9	2,875

(注1) 設定日の基準価額は当初設定価額を記載しています。

(注2) ベンチマークは設定時を10,000として指数化しています。

(注3) 株式組入比率には新株予約権証券を含みます。以下同じです。

(注4) 先物比率は買建比率-売建比率です。以下同じです。

(注5) 設定日の純資産総額は当初設定元本を記載しています。

## 当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	騰落率		ベンチマーク	騰落率		株式組入比率	株式先物比率
	円	%			%		%	%
(期首)2025年2月17日	10,211	-		10,126	-		96.9	5.0
2月末	9,388	△	8.1	9,297	△	8.2	94.7	7.5
3月末	8,287	△	18.8	8,169	△	19.3	94.7	6.3
4月末	7,928	△	22.4	7,795	△	23.0	97.3	2.5
5月末	8,914	△	12.7	8,735	△	13.7	96.1	3.8
6月末	10,604		3.8	10,447		3.2	92.6	7.4
7月末	10,609		3.9	10,429		3.0	99.0	1.1
8月末	10,385		1.7	10,210		0.8	97.0	3.0
9月末	12,044		18.0	11,834		16.9	97.1	2.7
10月末	14,979		46.7	14,921		47.4	93.7	4.7
11月末	13,630		33.5	13,528		33.6	97.9	2.6
12月末	14,450		41.5	14,337		41.6	97.1	2.9
2026年1月末	17,373		70.1	17,377		71.6	94.3	5.6
(期末)2026年2月16日	18,201		78.2	18,195		79.7	95.2	4.9

(注) 騰落率は期首比です。

1万口当たりの費用明細

2025年2月18日～2026年2月16日

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
売買委託手数料 (先物・オプション)	2円 (2)	0.015% (0.015)	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料：有価証券等の売買・取引の際に仲介人に支払う手数料
合計	2	0.015	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入しています。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額（11,545円）で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入しています。

売買および取引の状況

2025年2月18日～2026年2月16日

(1) 株式

		買付		売付	
		株数	金額	株数	金額
国内	上場	千株	千円	千株	千円
		490 ( 13)	2,707,617	297	1,668,374

(注1) 金額は受渡代金です。以下同じです。

(注2) ( )内は株式分割、合併などによる増減分で、上段の数字には含まれていません。

(注3) 株数および金額の単位未満は切り捨てています。ただし、株数および金額が単位未満の場合は、小数で記載しています。

(2) 先物取引の種類別取引状況

種類別	買建		売建	
	新規買付額	決済額	新規売付額	決済額
国内	百万円	百万円	百万円	百万円
	2,779	2,679	1,133	1,136

(注) 単位未満は切り捨てています。

主要な売買銘柄

2025年2月18日～2026年2月16日

株式

買付				売付			
銘柄	株数	金額	平均単価	銘柄	株数	金額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
アドバンテスト	32	467,377	14,380	アドバンテスト	30	463,066	15,232
東京エレクトロン	13	421,785	30,564	東京エレクトロン	7	221,826	28,439
ディスコ	7	363,854	47,875	ディスコ	4	200,062	46,526
ルネサスエレクトロニクス	152	308,372	2,024	ルネサスエレクトロニクス	82	159,756	1,938
レーザーテック	7	178,915	24,508	ソニーグループ	24	98,827	4,033
ソニーグループ	33	129,432	3,886	レーザーテック	3	83,233	21,341
信越化学工業	25	119,946	4,778	SCREENホールディングス	4	58,017	12,892
SCREENホールディングス	7	104,331	13,549	信越化学工業	11	54,776	4,763
ローム	31	64,489	2,073	ローム	16	34,937	2,079
KOKUSAI ELECTRIC	13	58,825	4,525	KOKUSAI ELECTRIC	6	28,195	4,086

(注1) 金額は受渡代金です。

(注2) 株数および金額の単位未満は切り捨てています。ただし、株数および金額が単位未満の場合は、小数で記載しています。

組入有価証券明細表

2026年2月16日現在

(1) 国内株式  
上場株式

銘柄	期首(前期末)		当期末	
	株数	株数	株数	評価額
	千株	千株	千株	千円
<b>化学(8.0%)</b>				
デンカ	2	5	17,968	
信越化学工業	6	19	110,674	
東京応化工業	2	7	62,496	
トリケミカル研究所	0.700	-	-	
ADEKA	2	6	27,478	
<b>金属製品(1.3%)</b>				
SUMCO	9	24	36,396	
<b>機械(16.6%)</b>				
ディスコ	2	5	419,108	
TOWA	1	4	12,048	
ローツェ	2	6	22,585	
<b>電気機器(70.5%)</b>				
KOKUSAI ELECTRIC	3	10	60,670	

銘柄	期首(前期末)		当期末	
	株数	株数	株数	評価額
	千株	千株	千株	千円
ソシオネクスト	5	12	26,451	
芝浦メカトロニクス	0.300	0.600	14,538	
サンケン電気	0.600	1	11,396	
ルネサスエレクトロニクス	45	115	337,209	
アルバック	1	3	30,420	
ソニーグループ	13	22	79,376	
アルプスアルパイン	4	11	25,017	
堀場製作所	1	2	48,125	
アドバンテスト	14	16	452,570	
日本マイクロニクス	0.800	1	23,636	
メガチップス	-	0.900	7,821	
レーザーテック	2	5	171,976	
ローム	9	23	58,147	
新光電気工業	1	-	-	

## ニッセイ日本半導体株式インデックスマザーファンド

銘柄	期首(前期末)	当期末	
	株数	株数	評価額
	千株	千株	千円
太陽誘電	3	8	35,565
SCREENホールディングス	2	5	120,930
東京エレクトロン	4	10	426,214
<b>精密機器(1.9%)</b>			
リガク・ホールディングス	–	7	9,472
東京精密	1	2	42,770
<b>卸売業(1.3%)</b>			
マクニカホールディングス	3	9	24,518
加賀電子	1	2	10,855
<b>サービス業(0.4%)</b>			
ジャパンマテリアル	1	4	9,785
合計	株数・金額	153	359 2,736,219
	銘柄数<比率>	30	30 <95.2%>

(注1) 銘柄欄の( )内は、当期末における国内株式の評価総額に対する各業種の比率です。

(注2) 合計欄の< >内は、当期末の純資産総額に対する評価額の比率です。

(注3) 株数および評価額の単位未満は切り捨てています。ただし、株数および評価額が単位未満の場合は、小数で記載しています。

### (2) 先物取引の銘柄別期末残高

銘柄別	当期末	
	買建額	売建額
国内	百万円	百万円
ミニ日経平均	142	–

(注) 単位未満は切り捨てています。

## 投資信託財産の構成

2026年2月16日現在

項目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
株式	2,736,219	90.0
コール・ローン等、その他	305,072	10.0
投資信託財産総額	3,041,292	100.0

(注) 評価額の単位未満は切り捨てています。

# ニッセイ日本半導体株式インデックスマザーファンド

## 資産、負債、元本および基準価額の状況

(2026年2月16日現在)

項目	当期末
<b>(A)資産</b>	<b>3,191,081,332円</b>
コール・ローン等 株式(評価額)	299,685,362 2,736,219,950
未収配当金	4,380,020
差入委託証拠金	150,796,000
<b>(B)負債</b>	<b>315,584,432</b>
未払金	110,184,390
未払解約金	54,488,042
差入委託証拠金代用有価証券	150,912,000
<b>(C)純資産総額(A-B)</b>	<b>2,875,496,900</b>
元本	1,579,887,233
次期繰越損益金	1,295,609,667
<b>(D)受益権総口数</b>	<b>1,579,887,233口</b>
<b>1万口当たり基準価額(C/D)</b>	<b>18,201円</b>

- (注1) 担保に供している資産  
先物取引に係る差入委託証拠金の代用として、次の有価証券を差し入れています。
- |    |              |
|----|--------------|
| 株式 | 200,476,000円 |
|----|--------------|
- (注2) 期首元本額 775,386,606円  
期中追加設定元本額 3,343,444,883円  
期中一部解約元本額 2,538,944,256円
- (注3) 当マザーファンドの当期末元本額におけるベビーファンド別内訳は、次の通りです。  
ニッセイNSE (日本半導体株式) ファンド  
(適格機関投資家限定) 11,832,784円  
ニッセイ・S日本半導体株式インデックス  
<購入・換金手数料なし> 1,568,054,449円

## 損益の状況

当期 (2025年2月18日~2026年2月16日)

項目	当期
<b>(A)配当等収益</b>	<b>16,496,148円</b>
受取配当金	16,040,720
受取利息	455,428
<b>(B)有価証券売買損益</b>	<b>929,569,579</b>
売買益	971,375,280
売買損	△ 41,805,701
<b>(C)先物取引等損益</b>	<b>659,230</b>
取引益	35,405,400
取引損	△ 34,746,170
<b>(D)当期損益金(A+B+C)</b>	<b>946,724,957</b>
<b>(E)前期繰越損益金</b>	<b>16,374,699</b>
<b>(F)追加信託差損益金</b>	<b>943,483,982</b>
<b>(G)解約差損益金</b>	<b>△ 610,973,971</b>
<b>(H)合計(D+E+F+G)</b>	<b>1,295,609,667</b>
<b>次期繰越損益金(H)</b>	<b>1,295,609,667</b>

- (注1) (B)有価証券売買損益および(C)先物取引等損益は、期末の評価換えによる損益を含みます。
- (注2) (F)追加信託差損益金とは、追加設定をした価額と元本との差額をいい、元本を上回る場合は利益として、下回る場合は損失として処理されます。
- (注3) (G)解約差損益金とは、一部解約をした価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

### ■ ファンドのベンチマーク等について

- ・ Solactive Nippon Semiconductor Opportunity インデックス (配当込み)

当ファンドは、SOLACTIVE AG (以下「SOLACTIVE」)、その関連会社 (総称して「SOLACTIVE 当事者」) が支援、保証、売却または宣伝するものではありません。SOLACTIVE INDEXは、SOLACTIVE の専有財産です。SOLACTIVEおよびSOLACTIVE INDEXの名称は、SOLACTIVEもしくはその関連会社のサービスマークであり、ニッセイアセットマネジメント株式会社による特定の目的のための使用について許可されているものです。いかなるSOLACTIVE当事者も、発行会社、当ファンドのオーナー、またはその他の個人もしくは事業体に対して、ファンド投資一般、当ファンドへの投資、もしくはSOLACTIVE INDEXが対応する株式市場パフォーマンスを記録する能力に関して、明示・黙示を問わず一切の表明または保証を行いません。SOLACTIVEもしくは関連会社は、当ファンド、発行会社、当ファンドのオーナー、その他の個人もしくは事業体とは無関係にSOLACTIVEが決定、構成、計算するSOLACTIVE INDEXに関する特定の商標、サービスマーク、商号のライセンサーです。いかなるSOLACTIVE当事者も、SOLACTIVE INDEXについて決定、構成または計算するにあたり、発行会社または当ファンドの所有者、またはその他のあらゆる個人または事業体のニーズを考慮する義務を負いません。いかなるSOLACTIVE当事者も、当ファンドの発行時期、価格、数量に関する決定、当ファンドの償還価額、数式の決定および算定に参加しておらず、かつその責任を負いません。さらに、いかなるSOLACTIVE当事者も、当ファンドの運営、マーケティング、またはオフリングに関連して、発行会社、当ファンドのオーナー、その他の個人もしくは事業体に対して一切の義務または責任を負いません。SOLACTIVEは、SOLACTIVEが信頼できると考える情報源からSOLACTIVE INDEXの算出に使用するための情報を入手するものとしますが、いずれのSOLACTIVE当事者も、SOLACTIVE INDEXまたはそのデータの独創性、正確性、完全性について一切保証しません。SOLACTIVE当事者は、発行会社、ファンドのオーナー、その他の個人もしくは事業体がSOLACTIVE INDEXもしくはそのデータを使用して得る情報またはその結果に関して、明示・黙示の保証をしません。SOLACTIVE当事者は、SOLACTIVE INDEXもしくはそのデータについての、もしくはそれらに関連する誤り、省略、中断について一切の責任を負いません。さらに、SOLACTIVE当事者は、いかなる種類の明示・黙示の保証責任も負わず、SOLACTIVE INDEXもしくはそのデータに関して、商品性および特定目的への適合性に関する保証をここに明確に否認します。上記のいずれをも制限することなく、いかなるSOLACTIVE当事者も、直接、間接、特別、懲罰的、結果的な損害、およびその他の損害 (逸失利益を含む) について、そのような損害の可能性について通知された場合においても、一切の責任を負いません。